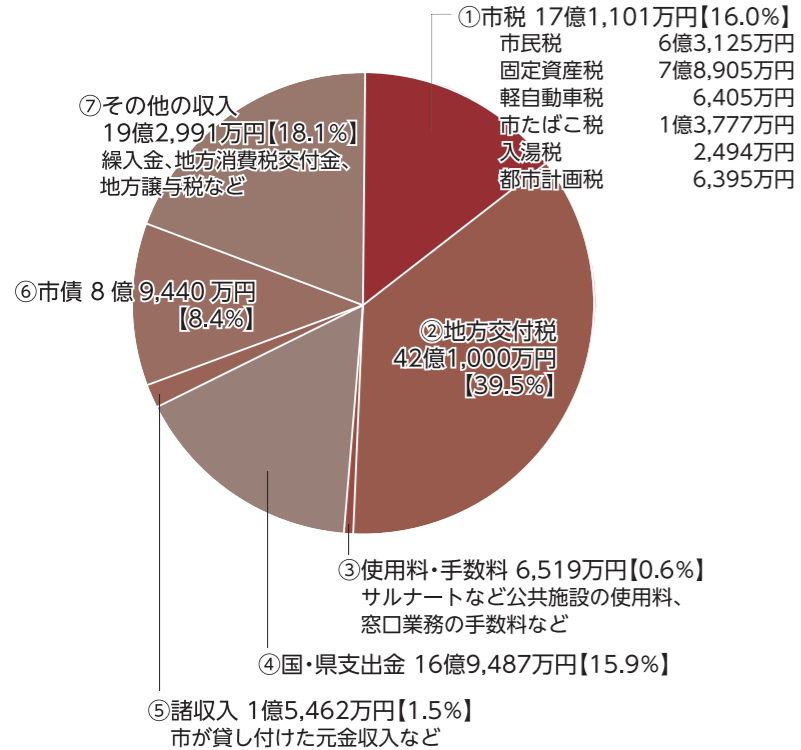


歳入

本市の歳入は、市税や使用料、寄付金などの自主財源と地方交付税や国・県支出金などの依存財源で構成されています。

【性質別】



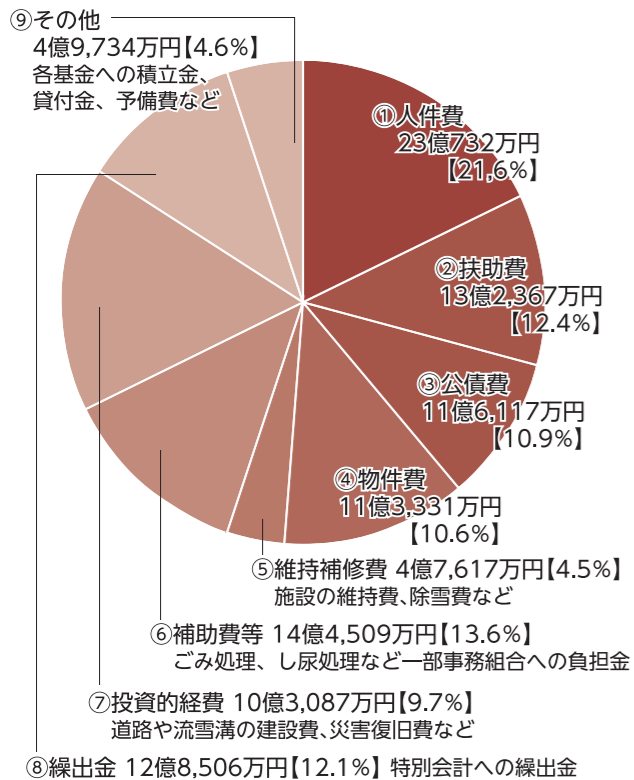
用語解説

- ◆**市税**…市民の皆様や市内に事務所がある企業から納めていただく市民税（法人市民税含む）や、建物や土地・償却資産の価格に応じて納めていただく固定資産税のほか、入湯税、軽自動車税、たばこ税などがあります。
- ◆**地方交付税**…全国の自治体が一定水準の行政サービスを提供することができるように国が交付するもので、使い道は限定されていません。
- ◆**国・県支出金**…国、県が使い道を特定して交付するものです。
- ◆**市債**…道路等の整備や防災行政無線の整備など、特定の行政サービスのために国や銀行などから借り入れる資金です。
- ◆**人件費**…市長、市議会議員、市職員などの給料や報酬です。
- ◆**扶助費**…生活に困っている人や、高齢者、障がい者の生活を守るための費用で、児童手当なども含まれます。

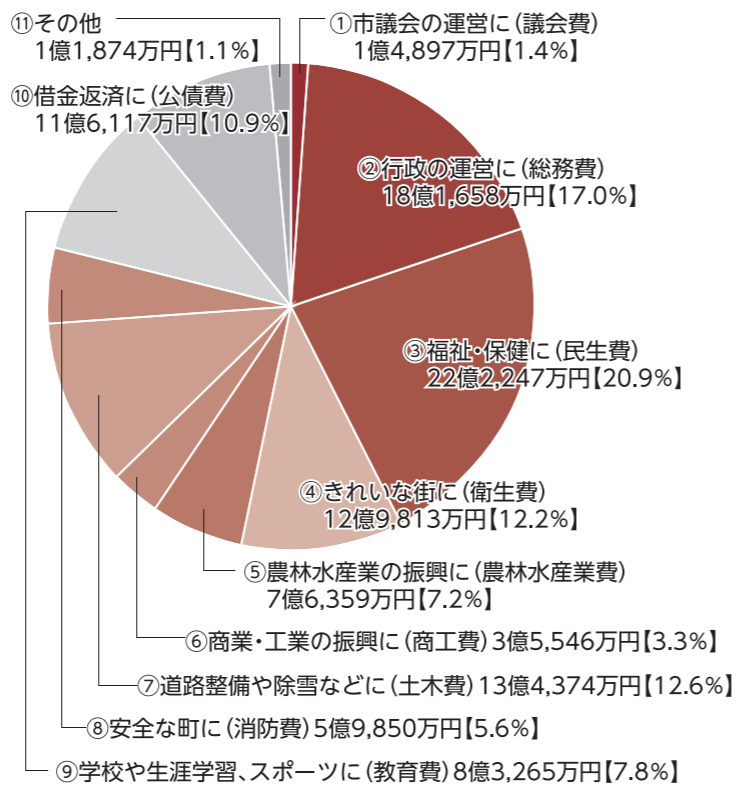
歳出予算の内容を、人件費や扶助費、投資的事業などの性質別に分けると以下ようになります。市の支出は、福祉や農林水産、商工、土木、教育などそれぞれの分野に分けて使われています。

歳出

【性質別】



【目的別】



尾花沢市 令和2年度 当初予算

一般会計予算 106億6,000万円

一般会計とは、市の基本的な行政サービスである福祉や教育、道路整備や除雪などを行うための予算です。

特別会計予算 49億8,077万円

特別会計とは、国民健康保険税や簡易水道の使用料などの収入を財源として、特定の行政サービスを行うための予算です。

区分	令和2年度 予 算	前年度との比較
一 般 会 計	106億6,000万円	▲ 7億7,500万円
特 別 会 計	国民健康保険	20億4,251万円 ▲ 5,777万円
	中央診療所	4億5,875万円 5,904万円
	簡易水道	2億6,308万円 3,028万円
	国営村山北部土地改良	55万円 0万円
	農業集落排水	8,501万円 1,726万円
	介護保険	19億2,933万円 2,237万円
	後期高齢者	2億154万円 1,671万円
合 計	156億4,077万円	▲ 6億8,711万円

尾花沢市全会計 156億4,077万円

令和2年度予算は、「元気おばなざわ創造プラン後期計画」及び「尾花沢市総合戦略」に基づき、人口減少問題に対応し、子育て支援を中心に、人にやさしくあったかい元気な尾花沢を実現するため、「安心して子育てできるまち」、「いつまでも元気に暮らせるまち」、「雪や災害に強いまち」、さらには「地域資源を生かした活力あるまち」など、時代が求める施策と本市の魅力や活力を生み出す施策に重点を置き予算を配分しました。また、令和元年10月に開催された「こども議会」で児童・生徒から提案のあった、「学校環境整備」と障がい者スポーツを体験するために名木沢生涯スポーツ交流センター（旧名木沢小）へボッチャの用具整備を行います。

子育て応援の一環として新たに子育て世代の負担軽減のため「病児病後児保育事業」を実施し、「小中学校の給食費に対する半額助成」「高校生年代までの医療費無償化」を継続します。

雪国でもずっと長く暮らせるよう「ふるさと暮らし応援事業」を強化し、高齢者の社会参加促進のため「高齢者おもしろタクシー事業」の拡充、高齢者の居場所づくりのため「宮沢地区地域福祉交流センター整備事業」を行い、いつまでも元気に暮らし続けられるまちづくりを目指します。

防災面においては、防災行政無線の難聴地域の解消に向けた個別受信機の貸与、除雪の雪押し場確保対策として集落補助を創設し、今後も雪や災害に強いまちづくりのため防災機能強化に努めます。

来年、築堤100年を迎える徳良湖に「モジュラーパントラック」を設置し、花畑の整備計画とレストラン徳良湖の改修を行いにぎわいを創出します。

1人当たりの予算額

福祉の充実 14万2,092円	道路等の整備 8万5,911円	教育の振興 5万3,235円	環境・保健 医療の向上 8万2,996円
消防・救急業務 3万8,265円	農・工・商・観 の振興 7万1,546円	市債の返済 7万4,239円	その他 議会の運営 防災対策室 13万3,257円

一般会計予算106億6,000万円を市民一人あたりに換算すると約**68万円**になります。

安心して健やかに暮らすための幅広い行政サービスにお金が使われています。

トピックス
TOPICS 4
最後の卒業証書授与式

令和元年度末をもって閉校となった鶴子小学校と玉野中学校で、最後の卒業証書授与式が行われました。



全校児童と一緒に「旅立ちの日に」を合唱。

下級生からのお別れのことばの後、唯一の卒業生となった伊藤優誠さんが「先生方から教わったことを活かしてこれから頑張ります。鶴子小学校での思い出を胸に、あきらめない人になりたいと思います」とあいさつし、最後は全員で校歌を斉唱しました。

同校は常盤小学校との統合により、194年の歴史に幕を閉じました。結城校長は「学校がなくなっても学んだことと鶴子は残り続けます。鶴子を誇りに思ってください」と式辞を述べられました。

鶴子小学校 3月18日



お世話になった方々への感謝の気持ちを込め、卒業生全員で合唱。

卒業生12人を代表して藤井聖大さんが「夢を描き続けることの尊さを語り、行き先を照らしてくださった先生方、何気ない日々をかけたがえのない日々にくれた玉野中学校、ありがとうございました」と答辞を読み上げ、最後は卒業生全員で「ひまわりの約束」を合唱しました。

同校は尾花沢中学校との統合により、73年の歴史に幕を閉じました。豊島校長は「挫折や失敗を経験しても玉野の先人のように努力に努力を重ね力強く生きていきましょう」と式辞を述べられました。

玉野中学校 3月16日

トピックス
TOPICS 1
表彰

3月9日、矢作廣昌氏が農林水産業分野で活躍する若者の優れた功績などを顕彰する村山地域農林水産業若者賞を受賞しました。これまでの功績に敬意を表し、今後益々のご活躍を祈念いたします。



「賞の名に恥じぬよう、これからも頑張っていきたい」と、受賞の感想を述べられた矢作氏。

村山地域農林水産業若者賞 矢作 廣昌 氏（萩袋1）
矢作氏は、夏の露地スイカ栽培を経営の柱として、秋のトマト栽培、冬の促成アスパラガス栽培とスイカ苗生産を導入し、周年農業を実現しています。また、山形県青年農業士として活躍されているほか、新規就農希望者を研修生として受け入れ、農家としての自立を支援しています。これらの取り組みが、周年農業による地域内雇用の創出や農業の担い手育成に貢献していることが高く評価され、この度の受賞にいたしました。受賞おめでとうございます。

トピックス
TOPICS 2
市民のご意見箱

4月1日より市役所市民サロンと各地区公民館に「市民のご意見箱」を設置しています。



「市民のご意見箱」は、庁舎内では市民サロンに設置。

市では、市民の皆様から寄せられるご意見・ご提案を行政運営に反映し、市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、「市民のご意見箱」を設置しています。お寄せいただいたご意見等は、市政に活用・反映するほか、庁内で情報共有するなどして暮らしやすいまちづくりに役立たせていただきます。また、ご意見・ご提案に対しては、ご本人の意向に基づき市から回答させていただきます。ぜひご利用ください。

「ご意見・ご提案をお寄せください」

トピックス
TOPICS 3
市に寄付金の贈呈がありました

(株)奥山建設様、(有)はながさバス様から寄付金贈呈



3月26日、(株)奥山建設工業所様から、新型コロナウイルス感染症対策に活用してほしいと寄付金が手渡されました。
(有)はながさバス様からは3月27日、新型コロナウイルス対策及びオリンピック関連事業に活用してほしいと寄付金が手渡されました。
市では温かい善意に感謝するとともに、有効に活用させていただきます。

(株)奥山建設様から寄付金をいただきました。
(有)はながさバス様から寄付金をいただきました。



市長コラム

少雪の尾花沢に駆け足で春が訪れ、穏やかな日差しの中、4月を迎えました。例年なら春の農作業の準備に追われ、入園や入学などで新生活を始める方、転勤や異動により心機一転リフレッシュして仕事に励まれる方もおられるはずなのに、今季は一変しております。新型コロナウイルス感染症が世界的に流行していることを受け、本市でも観光客の減少、消費の低迷など、様々な問題が発生しております。今後も様々な分野に影響が及ぶのではと懸念されております。市民の皆様が市がどの様な対策を講じているかを随時お知らせするとともに国・県と協力し、安全対策を講じてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

本市も新たな体制と予算のもと新年度がスタートしました。「安心して子育てできるまち」「いつまでも元気に暮らせるまち」「雪や災害に強いまち」「地域資源を生かした活力あるまち」の4つの柱をもとに、病児病後児保育事業や徳良湖周辺整備事業等の新規事業のほか、「こども議会」や「元気な尾花沢を語る会」で頂戴したご提案を具現化する事業にも取り組み、住んで良かったと思っていただけ「人」にやさしくあったかい元気な尾花沢を目指してまいります。

また、まちづくりの指針である第6次尾花沢市総合振興計画が今年度で終了となります。十年間の計画を検証し、皆様の声をお聞きしながら第7次総合振興計画の策定を進めてまいりますので、一層の協力添えをお願い申し上げます。

尾花沢市長 菅根 茂雄

ACCESS My Class

アクセス マイクラス

番外編

福原放課後児童クラブ

1～5年生31人



先生からの

ひとこと

代表 横澤 敏美先生
指導員 西塚 瑞葉先生

7年目を迎えた福原放課後児童クラブは31人のお友だちが元気に通っています。4月から人数が増えとてもにぎやかになりました。1日1日を大切に楽しく過ごし、素敵な思い出を作っていました。

「みんなで遊ぶと楽しいね」
福原放課後児童クラブは、福原小学校の1～5年生31人が在籍しています。
子ども達は学校内の児童クラブの部屋で遊ぶなど元気に過ごしています。午前中は勉強タイム。春休みの宿題を黙々とこなしていきます。ご飯を食べて午後からは体育館で思い切り身体を動かして遊んでいます。
クラブでは、オセロ、トランプ、リングの立体パズルが流行っており、子ども達は家にもおもちゃや本があるから楽しいと話していました。

首都圏だより

Letter from Metropolitan Area

偶然の出会い

記録的な暖冬だった今年、故郷尾花沢に雪がなかったとお聞きしました。さらには新型コロナウイルスの影響で東京オリンピック・パラリンピックも延期になることが決定的な状況です。1日も早く終息し普通の生活に戻れることを願うばかりです。



首都圏尾花沢会副理事長
伊藤和弘さん
東京都板橋区(行沢出身)

先日高校の同期生が都内でやっている焼鳥屋にお邪魔したところ、店長に「今日来ているアルバイトの子は尾花沢出身だよ」と紹介されました。話をしたところ寺内の出身で大学進学の為上京し勉学に励んでいるとの事でした。「首都圏尾花沢会」の事は知らなかったそうです。やはり若い方には存在自体が知られていなかったと改めて実感しました。

首都圏尾花沢会も発足から40年を迎えようとしています。故郷とのつながりを大切にしながら若い方にも参加してもらえような会にしていきたいと思っております。首都圏にお住いの尾花沢出身の方をぜひご紹介いただけるよう、よろしくお願いたします。



地域おこし協力隊

奮闘記

Face book ▶

尾花沢の魅力や地域おこし協力隊の活動報告を日々更新していきます。ぜひご覧ください。



▲お世話になりました！

こんにちは、元地域おこし協力隊の松澤望です。突然ですが、自分は、今年の3月をもって協力隊を卒業しました。

というのも、自分は、この1年を通じて多くの方と知り合い、話を伺い、作業に携わらせていただくうちに、自分自身の責任で作物を栽培し、生計を立てたいと思うようになりました。それゆえ、協力隊を1年で卒業することにしたのです。

4月からは、尾花沢市の制度を使って「農業研修生」となり、北郷ですいか栽培を学ばせていただくことにしました。さらに2年後には尾花沢で農家として独立する予定です。

改めてこの1年、自分に関わってくださったすべての方々に感謝の気持ちを申し上げます。

本当にありがとうございました。

一から農家になるのは決して簡単なことではないと覚悟しておりますが、立派な尾花沢すいか生産者の一端となるように精進しますので、尾花沢市に住む皆様、改めて、これからもよろしくお願いたします。

協力隊卒業！
そして就農へ



松澤隊員

雪ごろう通信



現役高校生が考える 尾花沢のLGBT問題

「ここに住んでいても自分らしく生きられる社会」をテーマにLGBTについて研究している現役高校生齊藤すみれさんにお話を伺ってきました。伺ってきた内容は以下の通りです。

そもそもLGBTとは、レズ(女性の同性愛者)、ゲイ(男性の同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(心と体の性別が違う人)の総称。日本のLGBTの人の割合が実は人口の8・9%もいることを知らない方は非常に多いのではないのでしょうか。

多様な性への偏見やLGBTについて知ろうとしない人がいるために「言いたくても言えない」現象が尾花沢でも起こっており、すみれさんはこの状況を何とかしたいと研究を始めたそうです。

市内の中学生を対象としたアンケートでは、LGBTの言葉の意味を知る人は43%と全体の半分を下回りました。尾花沢ではまだ言葉が浸透し

ていないのが現状です。

「都会であっても尾花沢であっても、全ての人が自分らしく自由に生きる権利がある。」と強く語るすみれさんは、この問題を解決するためにまず知る事が大事と力説します。

「LGBTの差別や偏見を解消するには、まずは知ることです。多様な性について考え、差別に当たる習慣や常識がないか点検し、一人一人が変えていく必要があります。そうして理解者を増やしていくことで問題は徐々に解決されていくのではないかと思います。」

すみれさんが令和元年夏に悠美館で行ったLGBTの広報活動には、市民の方から様々な意見が寄せられました。「尾花沢のようなんびりした田舎で性的マイノリティに寛容というのはまちの強みになるのではないかと、問題の明るい側面を見出している姿が印象的でした。」





ABESAを休館いたします

県内でも新型コロナウイルス感染者が確認されたため、警戒が必要であるとし、次の期間において子育て等支援拠点ABESAを休館いたします。

■期間／

4月2日(木)～4月30日(木)

※今後の状況の変化で、変更となる場合があります。

☎福祉課 子育て支援係【内線176】

第51回徳良湖まつり中止

5月3日～5日に開催を予定していた第51回徳良湖まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、中止となりました。

☎商工観光課 観光物産係

【内線52】

徳良湖周辺クリーン作戦・春のクリーン作戦中止

新型コロナウイルス感染症対策のため中止します。

☎徳良湖クリーン作戦

4月18日(土)中止

☎春のクリーン作戦

5月10日(日)中止

☎環境整備課 生活環境係

【内線261】

春季消防大演習中止

4月26日(日)、市消防本部で開催を予定していた春季消防大演習は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となりました。

☎消防本部 警防係

☎(22) 11331

第44回全国花笠マラソン中止

5月3日(日)に徳良湖周辺で開催を予定していた第44回全国花笠マラソンは、新型コロナウイルス感染症対策のため開催中止となりました。

☎社会教育課

生涯学習スポーツ係【内線325】

既に参加申込をされた方につきましては、参加料の返金等のお知らせを個別に郵送しますので、内容をご確認ください。

御堂森イワウチワ鑑賞トレッキング・早春御堂森登山中止

4月19日(日)に予定していた御堂森イワウチワ鑑賞トレッキング、5月3日(日)に予定していた早春御堂森登山は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となりました。

☎細野の山を愛する会

(会長 五十嵐幸一)

☎080(1817)0620

市営住宅 入居者募集

- 敷金/入居時家賃の3カ月分
- 受付期間/4月22日(水)～5月15日(金)
- 入居決定/優先入居または公開抽選
- 入居時期/6月下旬頃
- 申込先/建設課(入居条件等詳細はご相談ください)

募集住宅	所在地	戸数	概要	家賃(月額)	駐車場使用料	特記事項
■市営住宅						
長根下住宅1号棟 (RC造4階建)	新町	1	昭和54年建築/4階3DK	15,900～31,200円	なし	・単身入居可(但し、高齢者障がい者等一般世帯向け)
長根下住宅2号棟 (RC造4階建)	新町	3	昭和55年建築/3・4階3DK	16,100～31,600円	なし	
荒橋第2住宅1号棟 (RC造4階建)	荒橋	3	平成10年建築/2・3・4階3DK	22,500～44,200円	月額600円	
荒橋第2住宅3号棟 (RC造3階建)	荒橋	1	平成12年建築/1階2DK	18,200～35,800円	月額600円	

※家賃は令和2年度の家賃です。

☎建設課 都市住宅係【内線286】

北村山視聴覚教育センター 臨時休館

新型コロナウイルス感染症対策のため、次の期間において、北村山視聴覚教育センターを休館いたします。

既に貸し出し中の機器・教材の返却については、期間中も対応いたします。

■期間／

4月6日(月)～4月30日(木)

☎北村山視聴覚教育センター

☎(55) 42111

大型連休期間中のごみ収集のお知らせ

■ごみの収集

もやせるごみのみ収集します。
※収集日は、家庭ごみ収集カレンダーでご確認ください。

■衛生センターへの直接搬入

5月4日(月)

※受付時間/午前9時～11時30分、午後1時～4時

☎環境整備課 生活環境係

【内線262】

第23弾15%プレミアム付 元気おばね商品券の販売

地元購買の活性化を図るため、15%のプレミアムが付いた「元気おばね商品券」を販売します。1万1千500円分の商品券が1万円で買えるお得な商品券です。

■販売日/4月26日(日)

■販売内容/1セット1万円

商品券は、共通券と専用券の2種類が1セットになります。

☎共通券:加盟店全店舗で利用できる券(千円券6枚)

☎専用券:大型店舗以外の加盟店で利用できる券(千円券5枚、500円券1枚)

※販売場所・時間等詳細については、後日商店街協同組合が発行するチラシにてお知らせします。

■販売数/2千100セット

※1世帯3セットまで。

■利用期限/8月31日(月)

※新型コロナウイルス感染症対策のため、当日購入の際は係員の指示にご協力ください。また、感染防止のため、マスクの着用にご協力願います。

☎商工労政係【内線54】

商店街協同組合 ☎(22) 36000

商工会 ☎(22) 01288

看護師を目指す方へ 修学資金を貸与します

看護師として北村山公立病院で勤務を希望される方の修学を支援します。

■対象者/看護師を養成する学校へ入学予定または在学している方

■貸与額/月額6万円(年額72万円)以内

■貸与を受けた期間の1・5倍の期間(ただしこの期間が3年に満たない場合は3年)、北村山公立病院に勤務した場合は返還を免除します。

☎申請締切/

第1回締切:4月30日(木)

第2回締切:7月31日(金)

最終締切:10月28日(水)

※定員に達した時点で募集終了。

☎申請方法/病院で配布している申込用紙にてお申し込みください

☎なお、申込用紙は病院HPからもダウンロード可能です。

☎選考方法/書類審査及び面接

☎北村山公立病院 経営管理課

☎(42) 21111

お詫びと訂正

令和2年3月15日号市報おばなざわの16ページに掲載した、3月1日現在の「市の人口と世帯」に誤りがありました。

正しくは左記のとおりです。お詫びして訂正いたします。

市の人口と世帯

3月1日 現在		前月比
男	7,717人	(-6)
女	8,013人	(-18)
計	15,730人	(-24)
世帯数	5,441戸	(-2)

先月中の動き (届出件数)	
出生	4人
死亡	17人
転入	21人
転出	32人
婚姻	5組